

きになる梨情報



第76号

令和8年3月26日 県南農林事務所 経営・普及部門（土浦地域農業改良普及センター）

- 3月23日現在、気温から予測した「幸水」の満開期は、土浦地域の定点ほ場で前年よりも5日早い見込みです。
- 今後の気温変動により開花が前進した場合は、晩霜害発生の危険性が高まります。（一般的に、午後6時に8℃、午後9時に4℃になると危険だと言われています。※品種や生育ステージ等により危険性は異なる）
- 予測最低気温（例：水戸地方气象台）とほ場の最低気温の差の観測や燃焼資材の準備等、晩霜害対策の事前準備をお願いします。
- 近年は天候が安定しにくい傾向にありますので、気象情報（注意報等も含む）の確認と生育状況の観察をこまめに行い、管理作業や薬剤散布の適期を逃さないよう、引き続き十分ご注意ください。

1 開花予測

表 土浦地域定点ほ場（土浦市下坂田）における「幸水」の開花予測

今年の満開期（予測）	前年の満開期
4月12日	4月17日

※令和8年3月23日現在のメッシュ農業気象データ（土浦市下坂田）の気温を用いた予測結果

2 「黒星病」の薬剤防除は「催芽～萌芽期」から

ナシ「黒星病」の重要防除時期は「催芽～萌芽期」から始まるため、花芽の生育ステージをしっかりと観察し、とくに開花期前後は間隔が空きすぎないように注意して散布します。

なお、薬剤散布とあわせて、今後の芽基部病斑の除去も徹底してください。

3 「炭疽病」の薬剤防除は5月から定期的に

炭疽病の生育適温は25℃～28℃（生育温度は10℃～35℃）で、6月～9月に曇雨天が続くと多発生します。園内の菌密度を下げるための落葉処理を行うとともに、生育期間中（5月～9月）にキャプタン剤などの炭疽病に登録のある薬剤の散布を行います。

4 晩霜害対策（多目的防災網、防霜ファン、燃焼資材等）の準備

- (1) 多目的防災網は開花前に早期展張し、人工受粉を徹底して高品質安定生産に努めましょう。なお、ほ場内の冷気が外へ流れ出るように、サイドは開けておきます。
- (2) 防霜ファンは事前に動作確認をしておきます。
- (3) 石油缶（一斗缶）の半さい缶を使用し、鉄板等をフタにして火力を調節しながら、ロックウールや剪定枝チップ等を芯にして灯油等を燃やすことで、ほ場の温度を上げることができます。